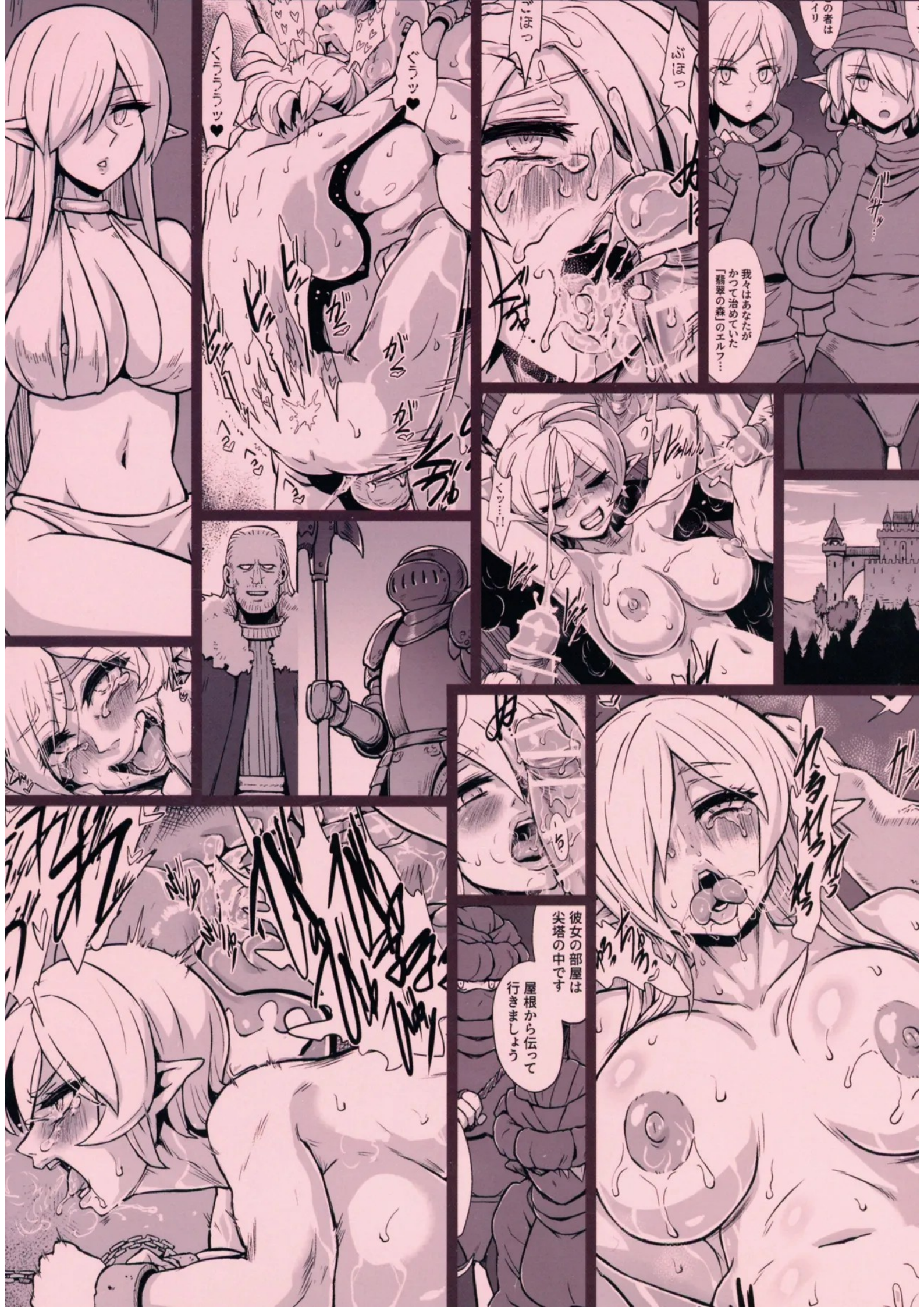
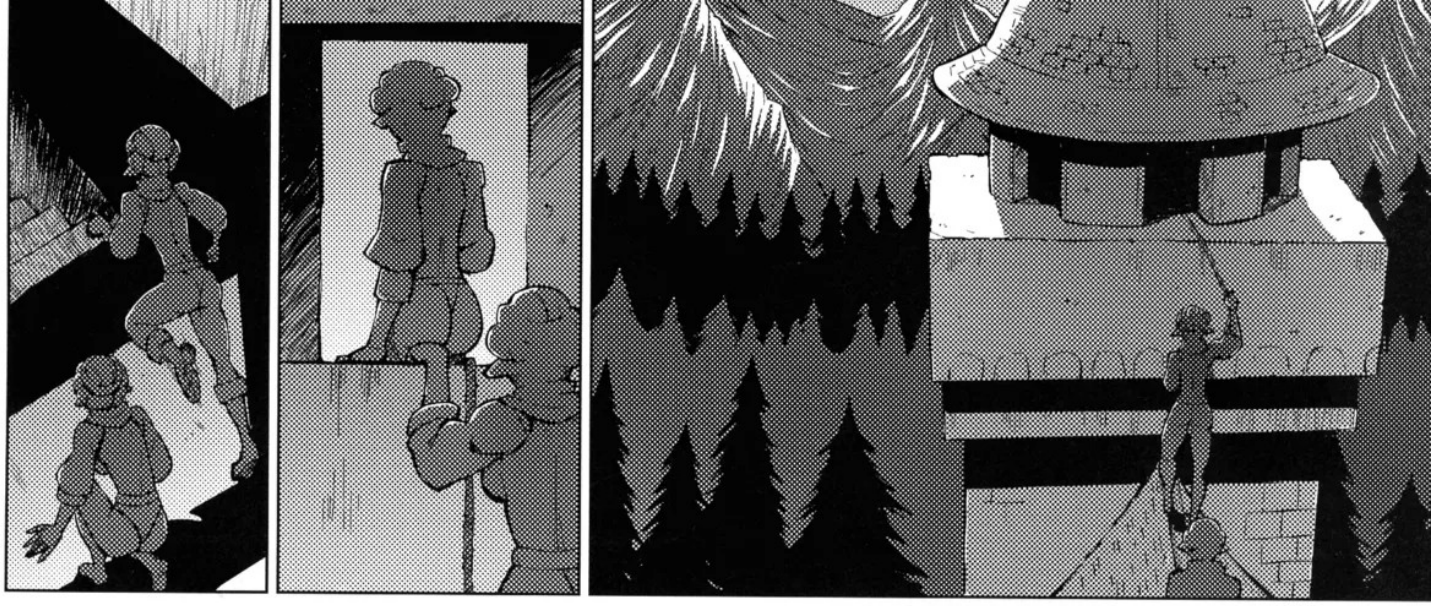
淫欲に狂いしエルフたちの唄 2
V-SLASH
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止


の者は
イリ
我々はあなたが
かつて治めていた
「翡翠の森」のエルフ…
ぶほっ
ごぼっ
ぐるッ♥
ぐるぐるッ♥
くッ…!!
彼女の部屋は
尖塔の中です
屋根から伝って
行きましょう

ガチッ
ドン
ガチ…
彼女の部屋は尖塔の中です
屋根から伝って行きましょう
分かった
スタッ

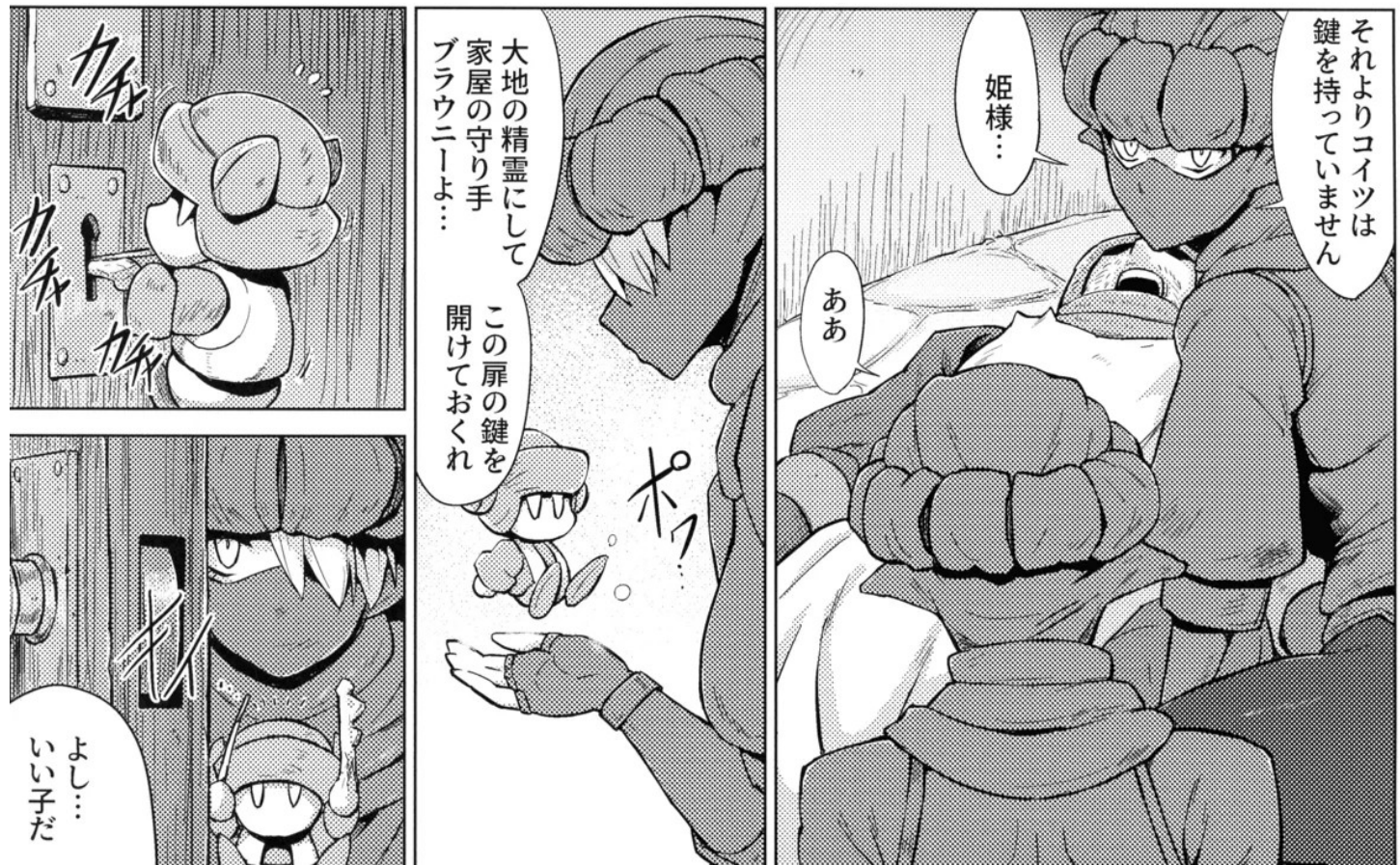


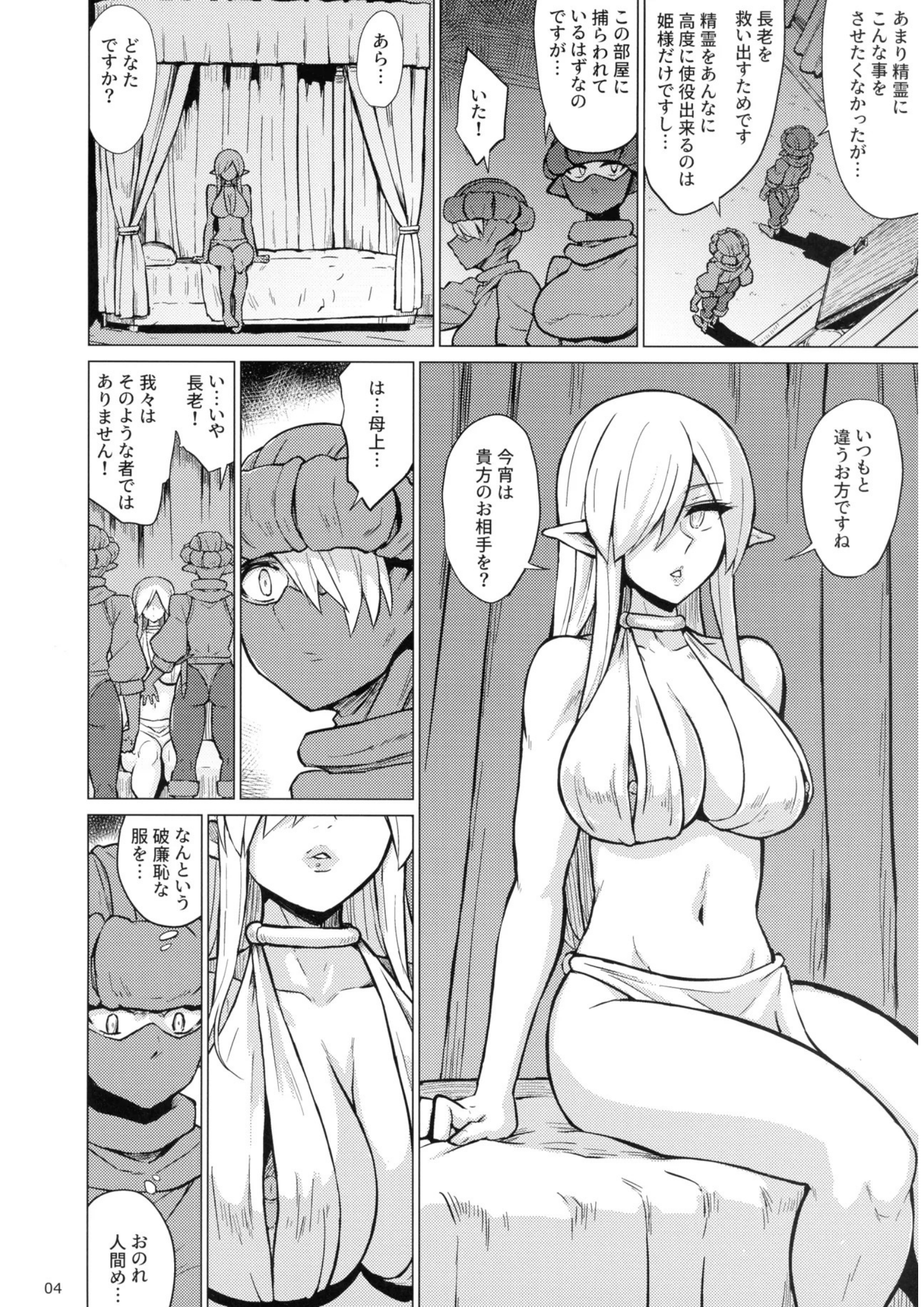
お待ちを
見張りか…
はい…一人だけですが騒がれると厄介です

私にお任せください
精霊よ…
ボワ
行け！
ドッ

んッ!?
ぞ…賊!?
おーいッ!!
え!?
?
声が出てない!?

……ッ!!
バタッ…
見事だなアイリ
風の精霊に音を消させただけです
人間にはこんな下級精霊の姿すら見えないなんて…


それよりコイツは鍵を持っていません
姫様…
ああ
大地の精霊にして家屋の守り手ブラウニーよ…
この扉の鍵を開けておくれ
ポフ…
カチャ
カチャ
カチャ
よし…いい子だ


あまり精霊にこんな事をさせたくなかったが…
長老を救い出すためです
精霊をあんなに高度に使役出来るのは姫様だけですし…
この部屋に捕らわれているはずなのですが…
いた！
あら…
どなたですか？
いつもと違うお方ですね
今宵は貴方のお相手を？
は…母上…
い…いや長老！
我々はそのような者ではありません！
なんという破廉恥な服を…
おのれ人間め…

私の名はレギーナ
この者はアイリ
ガサッ…
我々はあなたがかつて治めていた「翡翠の森」のエルフ…
そして私は…
あなたの娘です
まあ…レギーナ…思い出しました
大きくなりましたね
150年前人間達に森が襲われた時攫われてしまった貴方を救出しに来ました
族長からは危険だと止められたのですが―
私は納得出来ず従者のアイリを連れて強引に…
とにかく貴方はこんな所に居るべきではありません
すぐにここから脱出しましょう！

これは…罠…!!
閉じ込められた！
まずい…衛兵が…！
ガチャ
ガチャ
ガチャ
ガチャ
く…
ガチャ
大金を払って手に入れたエルフをそう簡単に持っていかれては困るな
お前は…領主…!!
取り押さえろ
傷は付けるなよ
はっ！
く…
一体どうして…
なぁに教えて貰ったのだよ
そこのエルフになァ
な…なんだと!?
どういう事だ！

森の精霊が知らせてくれたのです

森に潜む者が2名…闇に紛れて城に近づいてくると…

そ…それは「遠視」の魔法！

森の大精霊を使役する高等精霊魔術…!!

コイツはしょっちゅう賊共に狙われるから俺の命令で見張らせてたんだ

だがまさかエルフの同胞がやってくるとはなしかも女が二人と来たモンだ

ククク…ツいてるぜ

あなたは人間共に拉致されたのに…

なぜこんな人間などに力を貸すのです!!

それは…

このお方が…ご褒美をくださるから…

闇の中で私を可愛がってくださるから…

な…

だ…大長老…乱心されたのか！

ククク…エルフってヤツは肉体的な快感に極端に弱いらしい

この女も歴代の飼い主に調教されて今ではチンポのためなら何でもいう事を聞く快楽狂いの淫乱ビッチだぜ

俺が買った時にはもう
コイツは立派な
変態肉奴隷だったぜ

どんな宝飾品よりも
高い買い物だったがな

ば…
バカな…!!

ククク…
信じられんか
まあいい

お前達も
すぐに理解出来る

さて領主から
盗みを働いた者は死罪と
決まってるのだが…

お前達は
特別にカラダで
償わせてやる

コイツらは
新しい
肉奴隷だ

売り物になるまで
お前らが調教しとけ

だがくれぐれも
傷は付けるなよ

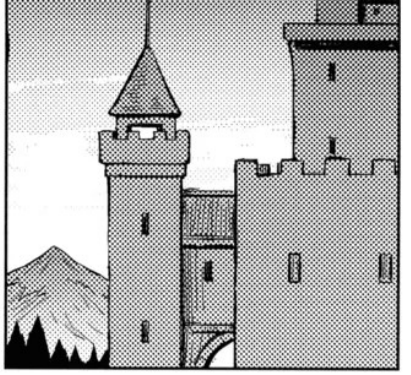
もし付けたら
貴様らが死刑だ

分かって
ますって

大事に
可愛がってやるぜ
ゲヘヘ…

領主様のお宝に手をけた罪は…
ぐ…
重いんだぜ
エルフの癖にデケェ乳してるじゃねぇか
俺のチンポ程じゃねぇがなぐひゃひゃ
なぁにすぐにコイツが欲しくておねだりするようになるぜ
うっ…
あの女エルフのようにな
や…やめ
さて俺はコイツにたっぷり「ご褒美」をやってくるとしょうグハハハ
やめろ!!
やめろおおおお!!

ぱん
ぱん
ぱん
ぱん



しゅ
しゅ
しゅ
ぱん
ぱん
ぱん
ブルン
ブルン
じゅぽ
じゅぽ

ぱん
ぱん
ぱん
ぬちゃ
ぬちゃ
じゅぽ♡

ぅ…
あ…あッ
ズプ
ズプ

あ…ッ
ズプ
ズプ
ズプ

くッ…!!

あ…ッ!!

ぐへへ
エルフのマンコは
最高に具合がいいぜ!!

くッ…
人間め…

こいつら人間の
ザーメンの臭いで
発情するらしいぞ

手ェ空いてるヤツは
どんどん
ぶっかけてやれ!

とんだ
ヘンタイ種族だな
ひゃはは!!

オラ
立てや

次は
俺のチンポを
ぶち込んでやる

よっと

へっ
軽いカラダだぜ

う…

これで
綺麗なお顔が
よ~く見えるな

ひッ…

んッ
んぶッッ
くぅ…
チッ…！
クチぃ閉じてちゃ
ベロが突っ込めねぇ
だろがよ
無駄な抵抗
しやがって…

お高くとまってんじゃねぇぞ!!
エルフの姫様だか何だか知らねぇが立場ってモンを分からせてやるぜ!!
ぐッ…
ううう…
う…
うぐぅ…
ひッ…
あッ…
あッあッ

あッ…
あうぅ…
ああぁ……
ぎゅうぅ♥
ぎゅうぅぅぅぅ♥

へ…へへ…
イイ声で
鳴くじゃねぇか
ふぁ…
ぬぢゅ…
ぬぼッ
んぼッ
ひっひっひ
ありゃベロ突っ込んで
涎を流し込んでんぜ
きったねぇ
マーキングすんじゃねぇ
バカヤロー
ぶる
ぬる
ベロ
ベロ
う…
うぶ…
う…
うぅぅ…
ぐちゅうう
チンポ咥え込んだ腰が
ヒクヒク震えてんぞ！
このスケベエルフめ!!
さっさと代われ！
次は俺のチンポを
ぶち込んでやる！

ぐひひ…
テメェは
俺が落としてやるぜ
や…
やめ…ッ
く…
姫様ッ…
オラオラ
どうだ俺様の
チンポは！
エルフの租チンとは
比べモンに
ならねぇだろう!!
く…
くそッ!!
は…
離せ!!
その汚い
ペニスを
抜けぇぇ!!
17

すげぇ締め付けだぜ
そんなに俺のチンポが気持ちいいかよ！
ぱん ぱん ぱん ぱん
ぬぽ ぬぽ ぬぽ
ち…ちがっ…
こ…こんな…
この私が人間共のペニスで感じるなど…
そんなに欲しけりゃくれてやる!!
溜まりに溜まった特濃ザーメンをたっぷりとなぁ！
ぶしゅ ぶしゅ ぶしゅ
あ…あああっあああああッ
ビュー ビュー ビュー

へ…
へへ…
すげえ
締め付けだぜ
口汚く
罵ってたワリには
感じまくってん
じゃねぇか…
てめえは絶対俺が
妊娠させてやるから
覚悟しろよ
ぐひひ…

ぐふッ
ぐふぶッ!!
ザーメン塗れで
すげぇ臭いだぜ
まだまだ
足りねぇぞ
エルフは中々
妊娠しねぇからな
胎が膨れるまで
徹底的に
ヤりまくれよ
領主様は
母乳滴る
エルフの経産婦が
お望みらしいぜ
へっ
いい趣味してンねぇ
ぶぼっ
ごぼっ

く…
う…
ちゅ
は…はな…
うぶッッ
おぼッ…❤
じゅぽ
んぼッ
ぶぶ…
うぶぅ…
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ

見ろよコイツのエロいツラ！
あ…♥
すっかりマンコぐちょぐちょにしてイキまくってんぜ!!
あッ…あ…♥
ぱん ぱん
ずぽ ずぽ
じゅぽ じゅぽ

領主様の言った通りのドスケベマンコだな！
あッ♥
てめぇらエルフは無様な肉穴になるのがお似合いだぜ!!
あッ♥
あッ♥
ブルッ ブルッ
じゅぽ じゅぽ

二度と歯向かえなくなるまでワカらせてやる！
人間様のチンポで徹底的になぁ!!
じゅぽ じゅぽ

じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ

あ…あ
あああ♥
ひィ…
ひいいい♥
ビクン
ビクン♡
ビクン
ビクン
ビッビッビッ

ガチャ

オイオイ
ヘバってんじゃ
ねぇぞ

まだまだ
後三十人は
いるんだからな

ブリュ
ブプッ
ブリュ
ビュッ

そして
二人のエルフは
凄惨な凌辱の果てに
妊娠した――

エルフ達の
受精率は
極めて低いにも
関わらず――

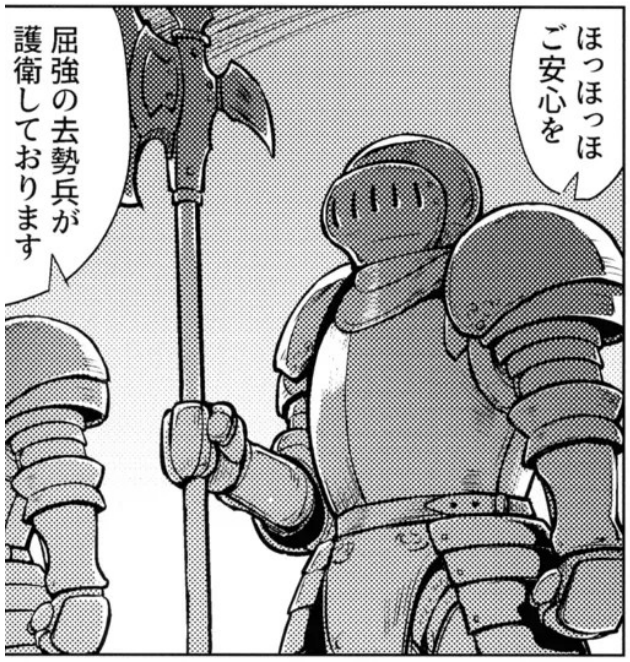
その年の内に
二人の混血エルフを
出産した…

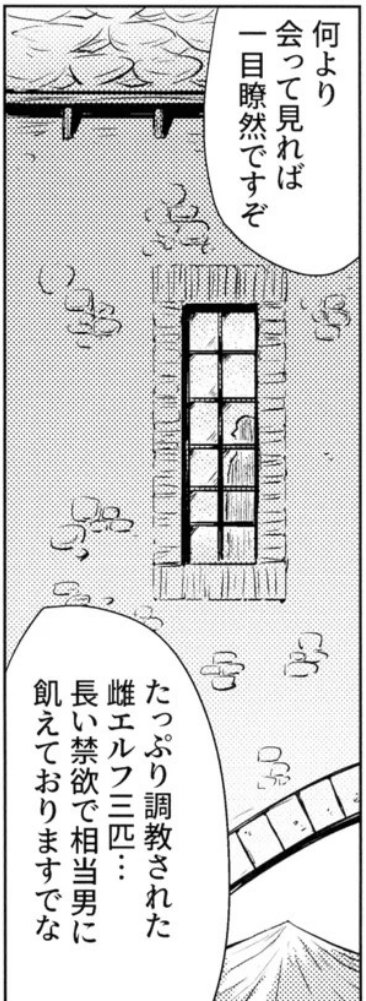
それから
月日が流れ――

おかえりなさいませ領主様
戦の大勝利おめでとうございます
うむ

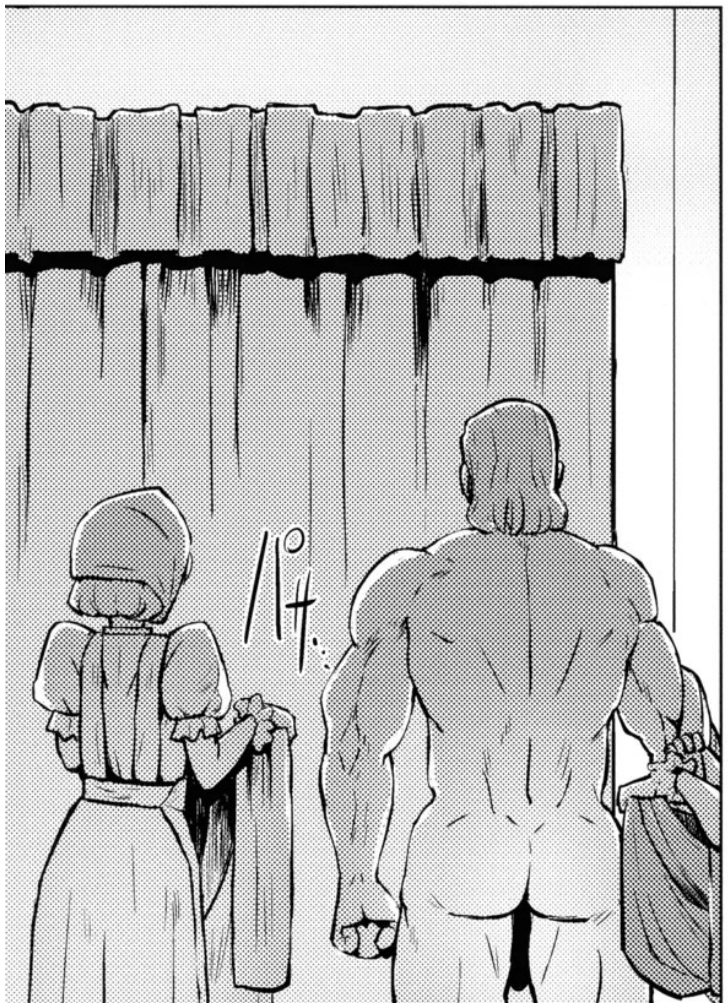
女たちはどうしている？
丁度産ませた赤子に授乳している頃合いですじゃ
ガチャ
ガチャ

留守の間に誰も近づけてはおるまいな？


ほっほっほご安心を
屈強の去勢兵が護衛しております


何より会って見れば一目瞭然ですぞ
たっぷり調教された雌エルフ三匹…長い禁欲で相当男に飢えておりますでな

侍女共の報告によりますと毎晩自慰行為にまで耽っているとか…
グフフそうか
ではごゆるりと…


パサ…

ああ…
ようやく
お戻りに…

お待ちして
おりました
領主様…

グフフ…子育ての時間は終わりだ

これからは子作りの時間だ

さあ抱いてやるぞエルフ共

俺は戦帰りで昂っている

丁寧に心を込めて奉仕しろ

まずは貴様からだ

あ…ああ…

はむ…

んむ…

ん…はあっ♥
お…大きくて逞しい…あなたのペニス…
パ
何度も妊娠させられた私の子宮が…
新たな子種を求めて疼いておりますッ
どうか存分に射精してくださいませッ

あ…あぁ♥

い…イイ…♥

ヴァギナが…

と…とろけそう…♥

出してッ♥

あなたの精液ッ

私の膣内に♥

あッ♥

あッ♥

ひッ♥

ヒイッ♥

ヒイイイッ♥

あ…ああああッ♥

んッ♥
んんッ♥
ん～♥
んむッ♥

りょ…
領主殿…

どうか…
私の胎にも
お情けを…

ちゅ

ちゅ

母上のように
射精してくれ

た…
頼む…

ひく

ひく

グフフ
よかろう

エルフのガキ共は
混血雑種でも
大金で売れる…

それは我が国の
貴重な軍資金
にもなるのだ

しっかり
励んで
産むがいい

俺の
子種でな

すむ

わ…
分かった…

ぬ

ぬ

ぬ

ぬ

ん…

ぬぬ

んむ…

はっ♥
んはッ♥
ふっ
ふっ
ふっ
ふっ

人間との交わりが…ッ

こんなに激しく…気持ちいいなんて…

エルフの里では決して得られなかった

こ…こんな悦びは初めてだッ

ズブッ

ズブッ

ズブッ

ズブッ

ズブッ

ズブッ

お…おおおおッ❤

んおお…おッ❤

も…もう何もかもどうでもいい

ここでひたすら交わって人間の赤ちゃんを…

は…母上のようにッ!!

そ…注いでくれ!!
赤ちゃん…いっぱい産むからッ
何百回でも射精してくれッ
き…き…来たッ♥
い…グ…イクイクッ♥

あはぁ
ぎゅ
ガシッ
ガシッ

わ…
私も…
ほ…
欲しいッ
そのペニスッ
う…
産ませてくれ…
雑兵などではなく
お…
お前の子をッ
た…
頼む…!!
りょ…
領主…ッ
グフフ…
一番反抗的だった貴様もエルフの性には抗えなかったようだな
よかろう
しっかり奉仕して絞り出すがいい
妊娠出来なければ雑兵共の種付け部屋に放り込むからな
ああ…
むんっ
んむぅ♥

あ…
ああ…
い…
イイな…
まだ…
こんなにッ
か…
硬いなんてッ
さすがは
人間ッ
す…
凄まじい
性欲…
ほら…
ぼ…母乳…
お…
お前も
飲んでみたら
どうだ…
きっと
長生き出来るぞ
そうすれば
私とずっと
子作りを…
あ…
くあああっ♥

ああッ♥
この力強いペニスッ♥
性器から伝わって来る…
胎を貫くような生命力…!!
あッ♥
あッ♥
オッ♥

むちゅ
ふっ♥
むふっ♥
ぬちゅ♥
ぬちゅ♥
ぬちゅ♥
ふぅ♥

おはぁ…♥
パァン
は…♥
れろ
れろ
れろ
あ…♥
ああ～…♥
ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ
ひく
ひく
ひく
ゆん
ゆん

狂宴は永遠に続いた―
ん…
ん…

んばっ
あ…♥

エルフ達はやがて言葉も途絶え―
ただひたすらにペニスを貪り続けた
あぁ あぁ
ちゅ ちゅ
ちゅ
ぬぽ ぬぽ ぬぽ ぬぽ
ぺろ ぺろ ぺろ

ぷぽ
ぷぽ
ぷぽ

発行日　2025.09.07サークル名　V-SLASH
yuugiri@dragonfin.sakura.ne.jp◆https://www.pixiv.net/users/115684
印刷会社　株式会社栄光
本書の18歳未満の方の購入、閲覧およびWEBへの無断アップロードを禁じます